

第49回 2月第2例会

日 時 2014年2月20日(木) 19:00~20:30

場 所 ニューマルビル

出席率 58.1%

ファイン・ドネーション 30,370円

報告者 L岸 正龍



2月第2例会は名古屋堀川LCのL村手幹男をオブザーバーに迎え、L岸正龍の司会で始まりました。今回は出席者が少なく、会長L佐藤真砂忠の会長挨拶の中で「本日はインフルエンザによる3名の欠席に加え、名古屋栄LCのチャーターナイトにL田辺義晴が出席するなどの用事も重なり、出席者が少なくさみしい例会になりました」との言葉が出たほどです。しかし、例会自体はとても熱い例会となりました。

会長挨拶では会長L佐藤真砂忠が「現在までに家族会員3名が入会され、3月にも1名入会される予定です。随時受付しておりますので、登録をお願いします。」との挨拶の後、家族会員の会員証が世帯主会員に授与されました。

引続き、会長L佐藤真砂忠の進行により活動内容ディスカッションが行われました。2013年に行ったACTについて、実行委員長を中心に意見を聞き、来季の展望を諮りました。ディスカッションの最後に、会長L佐藤真砂忠より「今期やったことに加えてなにか考えておいていただき、意見があれば出してください。」との要望がありました。

幹事報告・委員会報告では、まず会長L佐藤真砂忠より来期の委員会所属について「執行部で決定するが希望があれば来週半ばまでに申し出て欲しい。今月中に決定する。」との報告があった後、幹事L野々山卓朗より今後の予定などについて報告がありました。

続いて、オブザーバーのL村手幹男よりお話しをいただきました。名古屋堀川LCが生まれるときの秘話からはじまり、新会員の集め方で七転八倒したことや、現在のクラブが抱える問題まで幅広く、最後は、ライオンズクラブは何であるかを根底から考えてヒューマンな関係を作っていくこと、また、豊かな人間性を磨き一流の人間を目指して交流を深めていくことが重要だと結ばれました。先輩ライオンの生の声に背筋が伸びる思いでした。



TTの活躍では、副TTのL新田有司から自動車保険の話がありました。任意保険に加入していない人が増えていること、任意保険は等級によって割引が決まり最初は6等級であること、複数台所持している場合は保険の始期を合わせてまとめると割引が使えることなど、非常に興味深い内容でした。最後に出題された「6台以上をまとめると何%割引になるか?」の問題は手ごわく、全員不正解で多くのファインを獲得しました。(正解は5%)

最後に、L浅井薫に加えて、オブザーバーのL村手幹男、会長L佐藤真砂忠の3名による力強いライオンズローアで閉会となりました。

・オブザーバー

L村手幹男 (名古屋堀川ライオンズクラブ)

